



独立行政法人
国立病院機構
National Hospital Organization

The road to the Physical Therapist
to the occupational Therapist.

創立45年
確かな実績!

1,400人を超える
先輩達が
皆さんをサポート!

—— 手から手へ、手から心へ
リハビリテーションの未来へ ——

ひとりひとりを大切にする
少人数制で
質の高い教育!

入学ガイド

国立病院機構 東名古屋病院附属リハビリテーション学院

当学院は、厚生労働大臣より高等教育の修学支援新制度における
対象機関として確認を受けました。

リハビリテーションとは

患者様のQOL(生命・生活・人生の質)の向上を目指し、身体・精神機能の回復を図り、障害を持ちながらも前向きに生きていけるよう援助をライフステージの全ての段階で行います。医療に携わる様々な専門職とのチーム医療の一翼を担うのが理学療法士(Physical Therapist:PT)と作業療法士(Occupational Therapist:OT)です。

PTとは…

病気、怪我、高齢等によって運動機能の低下や身体に障害のある人または生活習慣病など内部疾患が予測される人に対して、運動機能の維持・回復を図る為、運動療法を中心に物理療法・装具療法・日常生活訓練を用いて治療・指導・援助を行います。

OTとは…

身体または精神に障害のある者、またはそれが予測されるものに対して、その主体的な生活の獲得を図るため、諸機能の回復・維持または開発を促す作業活動を用いて治療・訓練・指導および援助を行います。

さらにPT・OTは…

発病や障害の予測される人の健康維持増進を図るための指導・援助、社会生活を送るために行う住宅改造・環境整備・在宅ケアなども行います。



学院の特徴

国立病院機構は全国140の病院を一つの特定独立行政法人として構成、運営されております。主な役割は

- ① 患者の目線に立った良質で安全な医療を提供すること
- ② 機構のネットワークを活用した研究、医療の標準化、ガイドラインなどを作成します
- ③ 神経筋疾患や重症心身障がい児(者)に対する政策医療と病院がある地域に必要な一般医療を推進いたします
- ④ 質の高い医療従事者の育成に努めます

本学院におきましては3年間の教育課程において母体である東名古屋病院での職員の講義や実習施設としての協力を得て東名古屋病院に附設されているリハビリテーションセンターとの連携により、脳卒中、整形外科疾患、呼吸器疾患、神経筋疾患、重症心身障がい児(者)を始めとするリハビリテーション対象疾患と身近に接する機会が多く用意されています。その中で、臨床実習におきましては全国の国立機構病院、地域での病院にご協力をいただいております。また教員一同が学生との対話を重視した少数精鋭の個別指導やグループ活動を駆使しながら、確実な知識、基本的な技術、優れた人間関係能力を目指した教育にあたっております。そして卒業生は国立機構病院へ多数就職するとともに国公立病院や民間病院における臨床現場でも活躍している一方で、当学院を含めた教育機関での後進の指導にもあたっております。

学院紹介

本学院は、理学療法士又は作業療法士として必要な知識及び技術を教授し、独立行政法人国立病院機構及び社会に貢献し得る有能な人材を育成することを目的とする。

【沿革】

- 昭和 38年 5月 国立療養所東京病院に我が国初のリハビリテーション学院が開校
昭和 54年 4月 国立療養所東名古屋病院附属リハビリテーション学院として
当学院が開校(国内で4番目の国立養成校)
平成 15年 12月 国立病院・療養所附属養成施設の再編成が始まる
平成 21年 4月 創立30周年を迎えると共に国立病院機構内に唯一の養成校となる
平成 31年 4月 創立40周年。これまで卒業生は1,400名を超える数を輩出し今では中心的・指導的役割を果たしている

【教育理念】

医の倫理を守り、患者さまの気持ちを尊重し、医療の質を高めていく人材を育成する。

【教育目的】

確かな知識・高い技術はもとより他のチームメンバーと協働して働くことができる豊かな人間性を身につけた人材の育成を行う。医療専門職として広く国民の健康と福祉に貢献できる医療の担い手としての使命を持った人材の養成を行う。

【教育目標】

- ① 理学療法・作業療法の専門的実践に必要な基礎知識・技術・態度を習得する。
- ② 理学療法・作業療法を必要としている人の基本的人権を守る倫理観を身につける。
- ③ 理学療法・作業療法を利用する人の生活歴、社会基盤、価値観、文化などの多様性を尊重できる。
- ④ 関連する人々と連携した取り組みの必要性を理解する。
- ⑤ 豊かな教養を基盤として人間性を豊かにし、常に理学療法士・作業療法士としての資質を高めるよう努力をする。

職業実践専門課程

当学院は、文部科学大臣より職業実践専門課程に認定されました。職業実践専門課程とは、専修学校であって、職業に必要な実践的かつ専門的な能力を育成することを目的として専攻分野における実務に関する知識、技術及び技能について組織的な教育を行うものを文部科学大臣が認定して奨励することにより、専門学校専門課程における職業教育の水準の維持向上を図ることを目的とするものです。

社会人の皆様へ

専門実践教育訓練給付金制度(理学療法学科・作業療法学科)

当学院の理学療法学科および作業療法学科は『専門実践教育訓練制度厚生労働大臣指定講座』です。社会人経験がある方で、入学時に雇用保険に3年以上加入しており離職1年以内の方は、申請により教育訓練給付金を受けることができます。入学者が支払った教育訓練経費(入学金および授業料)のうち、最大で70%の支給(年間上限56万円、3年合計で168万円)が受けられる可能性があります。理学療法学科の講座指定期間は令和7年3月31日までとなっております。作業療法学科の講座指定期間は令和8年3月31日までとなっております。



履修科目と単位・時間数

<両学科共通科目>

	教育内容	科目数	単位数	科 目
基礎分野	科学的思考の基盤 人間と生活 社会の理解	12	14	心理学 国語表現 教育学 他
専門基礎分野	人体の構造と機能及び心身の発達	8(OTは10)	12(OTは14)	解剖学 生理学 基礎運動学 他
	疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	14(OTは15)	14(OTは15)	病理学 臨床心理学 薬理学 他
	保健医療福祉とリハビリテーションの理念	4(OTは3)	4	リハビリテーション医学概論 リハビリテーション概論 他



PT<理学療法学科>

	教育内容	科目数	単位数	科 目
専門分野	基礎理学療法	6	7	理学療法概論 基礎理学療法 理学療法研究法 他
	理学療法管理学	2	2	理学療法管理学Ⅰ・Ⅱ
	理学療法評価学	4	6	理学療法評価学Ⅰ・Ⅱ 理学療法検査測定演習 他
	理学療法治療学	16	22	運動器障害理学療法Ⅰ・Ⅱ 神経障害理学療法Ⅰ・Ⅱ 内臓障害理学療法Ⅰ・Ⅱ 老年期障害理学療法 他
	地域理学療法	3	3	生活環境論 地域理学療法 他
	臨床実習		22	臨床実習Ⅰ(基礎) 臨床実習Ⅱ(評価) 臨床実習Ⅲ(総合) 地域理学療法実習
理学療法学科統計		73	106	

理学療法学科：総時間数3,300時間
そのうち臨床実習990時間



OT<作業療法学科>

	教育内容	科目数	単位数	科 目
専門分野	基礎作業療法	6	6	作業療法概論 作業療法実践論 作業療法研究法 他
	作業療法管理学	2	2	作業療法管理学Ⅰ・Ⅱ
	作業療法評価学	6	6	作業療法評価学Ⅰ・Ⅱ 身体障害作業療法評価学 他
	作業療法治療学	17	19	神経障害作業療法治療学Ⅰ・Ⅱ 運動器障害作業療法治療学Ⅰ・Ⅱ 精神障害作業療法治療学Ⅰ・Ⅱ 他
	地域作業療法	4	5	生活環境論 地域作業療法 職業関連活動 他
	臨床実習		26	臨床実習Ⅰ 臨床実習Ⅱ 臨床実習Ⅲ
作業療法学科統計		78	111	

作業療法学科：総時間数3,510時間
そのうち臨床実習1,170時間





東名古屋病院附属リハビリテーション学院 M E M O



✓ 環境 Environment

本学院は名古屋市東部丘陵地に位置し地勢は概ね緩やかな丘陵地帯であり、学院の周辺敷地内には多くの緑豊かな自然林を有し、空気清澄にして閑静な公園の観を呈し、勉学に好適な環境にあります。

✓ 寮について Dormitory

敷地内に3棟完備しており、遠方からの入学も安心です。
あおば寮（新入学生対象）：寮費1,600円/月・修繕費1,000円/月
詳細はお問い合わせください。

✓ 実習施設について About facilities

国立病院機構の病院を中心に国公立、大学病院、民間病院等に多数ご協力戴いております。その範囲も東海圏に留まらず全国に存在します。

✓ 資格取得 Qualification acquisition

本学院を卒業すると「理学療法士及び作業療法士法」に基づく国家試験の受験資格が得られます。

✓ 機構病院等の 就職について Recruitment

就職率100%の中で、毎年卒業生を国立病院機構にも多数送り出しています。



あおば寮

卒業生から皆さんへ

PT・OTを目指す皆さん！知識や技術を身に付け、国家試験に合格するのも大事ですが、本当に大切なのはそこから！東名古屋リハビリテーション学院では、実際に臨床で活躍されている講師による実践を踏まえた講義や臨床実習も充実していて、就職してからすぐに役立ちました！！



AccessMap



●地下鉄東山線星ヶ丘駅下車中央階段より

- ・バスターミナルから市バス③番のりば幹星丘1系統
「東名古屋病院行」もしくは「梅森荘行」にて約15～20分
東名古屋病院にて下車、バス停より徒歩5分
- ・星ヶ丘よりタクシーにて約15分

●地下鉄鶴舞線平針駅下車

- ・市バス①番のりば「本郷行」約10分
東名古屋病院にて下車、バス停より徒歩5分
- ・平針よりタクシーにて約8分

●東名高速道路名古屋インターより 車で約20分

独立行政法人 国立病院機構 東名古屋病院附属リハビリテーション学院

〒465-8620 名古屋市名東区梅森坂5-101 電話: 052-801-1157 FAX:052-801-1160

東名古屋 リハビリテーション学院

検索